

CellTiter-Glo® 試薬の調製

1. CellTiter-Glo® Buffer を室温で融解させる。
2. 使用する前に CellTiter-Glo® Substrate を室温に平衡化する。
3. 適切な量の CellTiter-Glo® Buffer (10ml または 100ml) を室温に平衡化した CellTiter-Glo® Substrate のボトルへ添加する。(この混合溶液が CellTiter-Glo® 試薬となります。)
4. ボトルを穏やかに攪拌して内容物を混合する。(CellTiter-Glo® Substrate は 1 分間以内に溶解します。)

CellTiter-Glo® 試薬調製後の保存条件および保存期間

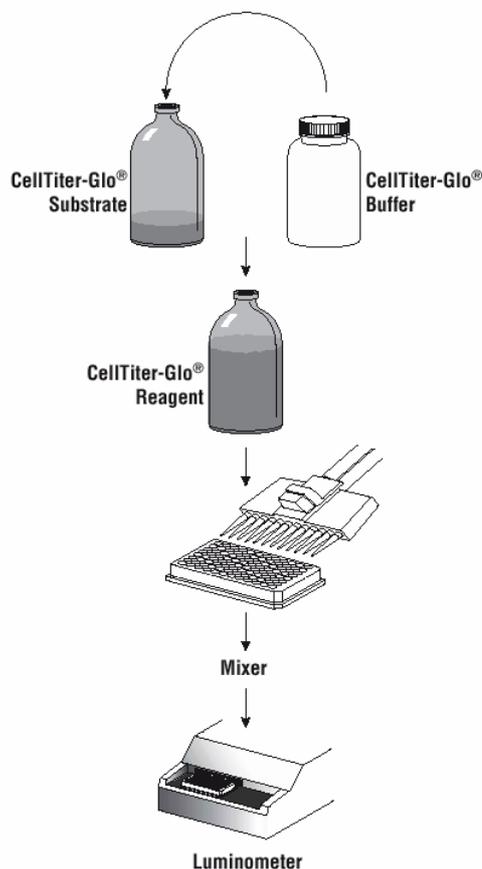
試薬調製後の保存温度、 保存期間および試薬の活性	凍結融解と試薬の活性
-20 , 21 週間 : ほぼ活性は維持される	
4 , 2 日間 : 活性は 5% 低下	5 回 : 活性は 3-5% 低下
4 , 4 日間 : 活性は 15% 低下	
室温, 2 日間 : 活性は 25% 低下	10 回 : 活性は 5-10% 低下
室温, 4 日間 : 活性は 50% 低下	

アッセイプレートの調製

1. 不透明 (白色) のマルチプレートに培地を加えた培養細胞を用意する。培養液量は 96 well plate では 100 μ l、384 well plate では 25 μ l とする。
注意：ルミノメーターに適用できるマルチプレートを使用してください。
2. バックグラウンドの発光量を測定するために、細胞を含まない培地だけのコントロールウェルを準備する。
3. 試験を行う化合物を実験用ウェルに添加し、培養プロトコルにしたがって、インキュベートする。
4. 室温に平衡化させるため、室温で約 30 分間プレートを静置する。
5. 各ウェルに培地と等量の CellTiter-Glo® 試薬を添加する。
6. 細胞を溶解させるためにシェーカーで 2 分間攪拌する。
7. 発光シグナルを安定化させるために、室温で 10 分間プレートを静置する。

注意：マイクロプレートのエッジ効果や温度勾配などが原因で不均一な発光シグナルを生じることがあります。CellTiter-Glo® 試薬とサンプルは、必ず室温になっていることを確認してください。

8. 発光シグナルを測定する。



31700412_0A